

ソフト交付金の事業例【名護市】

名護市交通不便地域における 公共交通実証実験事業

- 公共交通空白及び不便地域において、持続可能で安定した公共交通(コミュニティバス)の運行を行う。
- R4年度:0.78億円(国費:0.62億円)
※R元年～R4年度

ファイターズ・キャンプ支援事業

- 北海道日本ハムファイターズ春季キャンプの受け入れ体制を整え、スポーツイベントを通じた観光地としての魅力の発信及び観光誘客を図る。
- R5年度:0.25億円(国費:0.20億円)
※H24年～R6年度



ソフト交付金の事業例【名護市】

救命処置普及強化支援事業

- 市内コンビニエンスストアへのAED設置、救命講習会を行い、多くの方が応急処置を行える知識を身に付けることで、市民と観光客が安心できる街を目指す。
- R5年度:0.12億円(国費:0.09億円)
※H27年～R6年度



中学生海外短期留学派遣事業

- 小さな世界都市を目指す本市の中学生を英語圏に短期留学派遣し、英語を学ぶことへの関心・意欲を高め、視野を広げるとともに国際感覚豊かな人材育成を目指す。
- R5年度:0.13億円(国費:0.09億円)
※H24年～R13年度



ソフト交付金の事業例【名護市】

名護市自転車まちづくり推進事業

- 温室効果ガス削減による低炭素社会の構築のため、自転車を利用したまちづくりを目指し、道路へのペイント等による自転車指導レーンを整備した。
- H24年～R3年度：6.54億円(国費：5.23億円)



幼保連携型総合施設整備事業

- 幼稚園と保育所を一元化し、働く保護者の就労及び子育てに対する負担感を軽減する。また、子育て支援室を設置する事により、子育て家庭の孤立化の抑制、育児不安の軽減を目指す。
- R元年～R3年度：4.68億円(国費：2.39億円)

